



Ver 1.6.1.25 2022/4/4 株式会社 ageet

目次

1.	はじめに	4
	1.1 AGEphone Business 3とは	4
	1.2 AGEphone Business 3の主な機能	4
	快適な操作性	4
	広範囲の互換性	4
	通話録音機能	4
	広帯域コーデックに対応	4
	ソフトウェアエコーキャンセリング	4
2.	設定順序	5
	2.1 サービスを用意する	5
	2.2 簡易設定(初回起動画面)	5
	2.3 設定画面	5
	2.4 アカウント設定	6
	2.5 全般設定	8
	ネットワーク設定	9
	STUNサーバのリスト	9
	SIP設定	10
	メディア設定	10
	一般設定	12
	ショートカット設定	12
	2.6 アクションURL	12
	アクションURLの応用例	13
3.	ディザスタリカバリ機能	14
	3.1 機能説明	14
	3.2 DR機能有効時	14
4.	URLプロトコル連携	15
	4.1 機能説明	15
	4.2 関連付けの設定	15
5.	操作方法	16
	5.1 ポップアップメニュー	16
	待ち受け状態	17
	通話録音	17
	拡大	18
	ツール	18
	5.2 SIPサーバへの登録	18

	5.3	着信時	18
	5.4	発信時	18
	5.5	通話をする	18
	5.6	発信のキャンセル	19
	5.7	通話を切断する	19
	5.8	通話を保留する	19
	5.9	通話を転送する	19
	5.10	音量を調節する	19
	5.11	ショートカット登録	19
	5.12	アプリケーションを最小化する	20
	5.13	アプリケーションを終了する	20
	5.14	通話履歴	20
	ì	通話履歴の格納場所	20
	\$	外部アプリ例-SQLite Database Bro	owser
	2	21	
6.	アド	シレス帳	22
	6.1	各部名称	22
_	マド		
·/•	7 1		23
	7.1		23
	7.2	アドレス帳の追加	24
	7.3 7.4	アドレス帳の編集	20 25
	/•4 75	アドレス帳のエクスポート	20 25
	7.5 7.6	アドレス帳のインポート	20 25
	7.0	フィルター表示	
	7.8	表示データのソート	20
	7.0	検索	20
	7.10	データ復旧方法	-/ 27
•	, 		,
8.	7 7		29
	8.1		29
	8.2		29
	8.3		29
	8.4	ツールハー	31
	ð.5) 注 裕元の20 油 牧生の 短 年	32
	8.6 0 -		32
	0.7		33
	0.ð	衣小テータのシート 栓売	33
	ð.9	饮养	- 34

9.	その)他	35
	9.1	制限事項	35
	9.2	AGEphone Business 3の利用停止フ	与法
	35		
	9.3	別のパソコンへの移行	35
10	. お	問い合わせ先	36

1. はじめに

1.1 AGEphone Business 3とは

AGEphone Businessはビジネス用途としてIP電話をソフトウェアで実現したソフトフォン(IP電話ソフトウェア)です。ビジネスシーンで利用されるユーザのために開発されたAGEphone Business 3を利用する事で、お持ちの内線電話が利用可能になります。

1.2 AGEphone Business 3の主な機能

快適な操作性

キーボード、マウスどちらか一方だけの操作でも目的の相手先に軽快な動きで接続することができま す。例えば2文字以上の番号入力で該当する電話番号をアドレス帳から、よく電話する頻度順に並べ替 え上位10名分の候補を瞬時に表示します。

また通話履歴もカーソルキーの操作だけで、直近の発信履歴、着信履歴を瞬時にポップアップ表示します。

広範囲の互換性

多彩なパラメータチューニングによる広範囲の互換性があります。ベースのエンジンには「スマホde ひかり電話」などで実績のあるSipManagerの最新エンジンが使用されています。 設定画面では、アカウントごとの設定や、全体の設定では音声品質に関連する様々な設定が細やかに 行えます。また、トランスポートにはUDPだけでなく、TCPやTLSもサポートしていますので、セ キュアな環境でのIP電話が実現出来ます。

通話録音機能

通話ごとに通話の内容を録音することができます。録音されたファイルはPCのストレージに保存されます。1分間通話した場合おおよそ1.8MBのストレージ容量を消費します。

広帯域コーデックに対応

通常の固定電話で用いられる8KHz帯の音声コーデックはもちろんのこと、次世代の広帯域コーデック(16KHz帯)の音声コーデックを複数搭載(Speex 16000/SILK 16000/G722等)しています。

ソフトウェアエコーキャンセリング

ソフトウェアによるエコーキャンセリングの有効無効を設定できます。エコーキャンセリングとは、 スピーカーから出力された音声が、そのままマイクの入力に回りこんで通話相手にエコー(やまび こ)のように聞こえることを防ぐ機能です。

2. 設定順序

2.1 サービスを用意する

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。IP電話サービスにもメールアドレスのようなSIPアドレス と呼ばれるものがあり、これをAGEphone Business 3にあらかじめ設定しておきます。 また、オープンソースのIP-PBXであるアスタリスクサーバやOpenSIPS、FreeSWITCH、そして Brekeke PBX等と連携することで内線IP電話としてご利用いただくことも可能です。

(NTTのフレッツひかり電話のホームゲートウェイの特定機種において動作確認をいたしました。)

2.2 簡易設定(初回起動画面)

Welcome to AGEphone Business X			
シリアル番号			
SIPサーバアドレス			
ユーザID or 内線番号 パスワード			
AGEphone Business 3/1.6 (C) 2005-2022 ageet Cor	5.1.25 (Win10.0) poration OK キャンセル		

シンプルな設定で利用したい。複雑な設定を必要としないサーバをご利用のお客様はこの簡易設定より設定を行っていただく事が可能です。

シリアル番号(ライセンス番号)は、購入時に発行される16文字の鍵となっております。この値を間 違ってしまうと、正しく動作することができませんのでご注意ください。

SIPサーバアドレスにはSIPサーバのIPアドレスもしくはドメイン名を記入します。

ユーザID or 内線番号には自分のSIPアカウントのIDもしくは電話番号を記入します。

パスワードには、SIPアカウントのパスワードを記入します。大文字小文字の区別や、半角入力になっているかなどご注意ください。

2.3 設定画面

AGEphone Businessのダイヤル画面、上部のボタン Se を押せば設定画面が開きます。

設定は、簡易設定として初回起動画面でも行えますが、細かい設定を行なっていただくときは、設定 ボタンを押して詳細設定を行うことができます。

2.4 アカウント設定

アカウント設定				×
123@192.123.456.789		менентоновало полололололололололололололололололол	nications for	the next AGE
	サーバ情報 SIPドメイン SIPプロクシ SIPレジストラ	192.123.456.789 192.123.456.789 192.123.456.789 192.123.456.789 バックアップのサーバ	ーユーザ情報 ユーザID 表示名 認証ID パスワード	123 123 123 ●●●
	サーバオブション レジスター間隔 セッション間隔 キーブアライブ間隔 ロページング ダイヤルオブション	3600 300 15	接続種別 保留の種類 プライバシー □コンタクト値を舞	UDP ~ RFC 3264 ~ Not Used ~ 维読化
新規 削除 規定	外線と判断する桁数 規定 全般設定	None 〜 アドレス帳	付加する番号 C	K キャンセル

サーバ情報設定

SIPドメイン	192.123.456.789
SIPプロクシ	192.123.456.789
SIPレジストラ	192.123.456.789
	バックアップのサーバ

SIPドメインおよびSIPプロキシ入力項目には、SIPサーバのアドレスを指定します。IPアドレスを直接入力することもできます。

SIPレジストラはサービス事業者から指定を受けていない場合は、SIPドメインと同じアドレスになります。

バックアップのサーバをクリックすると、バックアップサーバ入力欄が表示されます。入力項目には、サーバ情報設定欄と同様にSIPサーバのアドレスを指定します。IPアドレスを直接入力することもできます。

バックアップのサーバ	×	
SIPドメイン	example.ageet.com	
SIPプロクシ	example.ageet.com	
SIPレジストラ	example.ageet.com	
ОК	Cancel	

ユーザ情報設定

ユーザID	123	
表示名	123	
1211EID	123	
パスワード	•••	

ご利用のサービス業者によって、提供されるアカウ ント情報の記述が多種多様であるため、ここでは特 定のサービスを取り上げた形での記述はしていませ んが、ご参考までに記述例を以下に記載します。

AGEphone Business 3	他社記述例
ユーザID	VoIP電話番号 DID 電話番号
表示名	同上
認証ID	VoIPユーザID ユーザ名
パスワード	VoIPユーザパスワード 認証パスワード

ユーザIDは社内で利用している内線番号を入力します。また、050番号を使った発着信を行いたい場合は、050ではじまる番号を入力します。(この時'-'ハイフンは省略してください)050番号を使わない場合は任意の文字列を入力出来ます。

表示名は省略可能ですが、通常はユーザIDと同じ番号を入力します。

認証IDとは、SIPアドレス内に含まれているユーザIDとは別に、サーバを利用するために認証を行うと きのIDになります。希にサービス事業者により、ユーザIDと認証IDが同じ時もあります。省略する事 も可能です。

パスワードは通常認証IDと対(ペア)になっています。

サーバオプション設定

レジスター間隔	3600	接続種別	UDP	~
セッション間隔	300	保留の種類	RFC 3264	~
キープアライブ間隔	15	プライバシー	Not Used	~
🗌 ページング		Contact値の置換	GLOBAL	~
		□ コンタクト値を難	铺壳化	

レジスター間隔およびセッション間隔は通常、規定値で問題ありませんが、ご利用中のサービス業者 様より指定の値が存在する場合はその内容を反映させて下さい。

ページングは、有効にする事で、着信時のパケットの中のCallInfoヘッダーにanswer-after=0が含まれる着信が届いた場合に自動応答(通話開始)します。

キープアライブ間隔は、STUNを使いNAT越えを行う設定が有効な時に、ここで設定したKeep-Alive パケットの送出間隔でSTUNサーバにキープアライブを送出します。

保留形式はRFC2543(旧形式)、RFC 3264、Streamingの中から設定が行えます。利用中のサービスが旧式の保留シーケンスを利用している場合はここでRFC2543(旧形式)を選択して下さい。

接続種別は通常、規定値のUDPで問題ありませんがご利用中のサービスがTCPやTLS接続を利用している場合はそれらを選択してください。

※TLS接続を指定した場合は、証明書を設定するための「TLS接続」ボタンがアカウント設定画面下部 に表示されますので、そこから証明書の設定を行ってください。

プライバシーの種類は、使わない(Not Used)、None、IDの中から選択が行えます。これはご利用中のサーバがプライバシー機能に対応している場合、有効にする事によって非通知発信が可能になる機能です。

Contact値の置換を有効にすると、サーバーの応答がパケットが別のアドレスから受信されたことを示している場合、SIPContact-HeaderとSDP本体のIPアドレスが置き換えられます。

コンタクト値を難読化(匿名性を高める)を有効にするとSIPパケットのcontactヘッダフィールドに 用いるユーザインフォ部をランダムな文字列に置き換えます。

ダイヤルオプション設定

外線と判断する桁数 None 、	< > 付加する番号	
------------------	------------	--

外線と判断する桁数でNone以外を設定すると、設定した桁数以上の番号に発信した場合は外線発信と みなします。

付加する番号は外線と判断する桁数の条件を満たした場合、ここで指定した任意の番号を発信番号の 先頭に付与(プレフィックス)して発信を行います。

2.5 全般設定

ここでの設定は、すべてのアカウントでの共通の設定になります。

全般設定	×
ネットワーク 待ち受けSIPボート <u>68844</u> ☑ トランスボートにUDPを使う メディア開始ポート <u>4000</u> ☑ トランスボートにTCPを使う STUN サーバアドレス □ トランスポートにTLSを使う □ STUNを使いNAT越えを行う ☑ WebSocketでWEBと連携する □ 他のPCからのWebSocket接続を許可する WebSocket PIN	SIP V NAT越えのためのシンメトリック応答ルーティングを有効にする 自動的ペイロードタイプをRTPMAP(こ記載する REPLACE付転送を使う 応答前転送のBYEをsipfragの100 TRYINGの直後に送信する 常信タイムアウトで留守番電話 タイムアウト(秒) 30 アプリ起動時にREGISTERの前にUNREGISTERを送信する 一般
メディア 着信音デバイス スピーカー (VoIPvoice USB Phone) 音声出力デバイス スピーカー (VoIPvoice USB Phone) 音声入力デバイス マイク (VoIPvoice USB Phone) USB/\ンドセット VoIPvoice USB Handset(Type 1) 最大ジッタバッファ 500 □ 無音圧縮(VAD) パケット長 (ptime) Default DTMF種別 Rfc2833 □ 通話録音自動開始 メディア時号(F(SEIP) **** □ Oper形式で登音する	同時通話の数 5 ~ (保留音 C:¥Program Files (x86)¥AGEphoneBiz3¥hold_ ファイル選択 ショートカット - 発信/応答 Enter ~ 切断 Esc ~ 一者信時にフォーカスを取得する - -
Opusのペイロードタイプ 120 コーデック優先順位 有効 有効 無効 speex/8000 上 SILK/16000 SILK/26000 SILK/26000 SILK/26000 pcmu F pcma <	アクションURL 関連付けの設定 OK キャンセル

ネットワーク設定

待ち受けSIPポート		63844	✓ トランスポートにUDPを使う
メディア開始ポート		4000	☑ トランスポートにTOPを使う
STUN サーバアドレス			トランスポートにTLSを使う
STUNを使いNAT越	えを行う		
WebSocketでWEBと	連携する	 他のPCから 	のWebSocket接続を許可する
WebSocket PIN			

待ち受けSIPポートではSIPのポート番号を変更することができます。ポート番号は1024~655353までの間で設定して下さい。デフォルトは5060です。特に指定がない場合は5060を指定してください。

メディア開始ポートではRTP開始ポート番号を変更することができます。特に指定がない場合は4000 を指定してください。実際に使用されるポートは開始ポートを含め+20となり、4000-4019ポートをメ ディア用に使用します。

STUNサーバアドレスにアドレスを入力しておくと、NAT越え設定でSTUNが選択された際に、このアドレスを使用してNAT越えを試みます。STUNサーバは公開されている有効なサーバをご利用になるか、もしくは任意のアドレスをご入力ください。この項目は省略可能です。この項目を有効にするには「STUNを使いNAT越えを行う」にチェックを入れてください。

公開STUNサーバ参考URL https://www.google.co.jp/search?q=public+stun+server

STUNサーバのリスト

stun.l.google.com:19302 stun1.l.google.com:19302 stun2.l.google.com:19302 stun3.l.google.com:19302 stun4.l.google.com:19302 stun.ekiga.net stun.iptel.org stunserver.org

WebSocketでWEBと連携するではWebSocketによるWEB連携機能の有効/無効を切り替える事が出来 ます。この機能を利用するにはWEB側が対応している必要がありますが、以下のChromeプラグイン を利用する事でAGEphoneBiz3のWebSocket連携機能を体験できます。

AGEphone for Chrome

https://chrome.google.com/webstore/detail/agephone/nkiionkcjagnednjbncfgllljolgnbel/related?hl=ja

他のPCからのWebSocket接続を許可する場合はWebSocket PINコードを設定してください。PIN コードを設定すると、Web側と同じPINコードのアクセスのみ接続を許可します。(同一PCからのみ 接続されるという場合は、この設定はOFFのままご使用ください。)

他のPCから接続される場合は、セキュリティー設定を十分確認された上、ローカルネットワーク以外からのアクセスを遮断されていることを確認し、他のPCからの接続はローカルネットワーク内のみで使用されることを強く推奨します。

なお、他のPCからのWebSocket接続を行うにはファイアウォールの設定を変更する必要がある場合があります。AGEphoneBiz3の通信が許可されている事を確認してください。

トランスポートにUDP/TCP/TLSを使うという設定では複数をオン(チェック)することができます。しかし全てチェックを外すことはできません。どれか1つは必ずチェックしてください。特に指定がない場合はUDPを選択してください。暗号化対応があるサーバを使用する場合はTLSを選択してください。

SIP設定

✓ NAT越えのためのシンメトリック応答ルーティングを有効にする
 ● 静的ペイロードタイプをRTPMAPに記載する
 ● REPLACE付転送を使う
 ● 応答前転送のBYEをsipfragの100 TRYINGの直後に送信する
 ● 着信タイムアウトで留守番電話 タイムアウト(秒)

□ 着信タイムアウトで留守番電話 タイムアウト(秒) 30
 □ アプリ記動時にREGISTERの前にUNREGISTERを送信する

NAT越えのためのシンメトリック応答ルーティングを有効にするをオンにすると、RFC3581に基づき、リクエストが生成されたソースIPアドレスおよびポートへ応答を返すようにサーバへ要求します。(RFC3581に対応していないSIPサーバではBad Requestを返す場合があるのでご注意下さい)

静的ペイロードタイプをRTPMAPに記載するをオンにするとSIPのパケットにRTPのペイロード種別 を記載します。通常は必要ありませんが、サーバによっては記載がないとエラーを返すものがありま す。

REPLACE付転送を使うをオンにすると、通話の転送を行う際にREPLACEヘッダを使用します。SIP サーバによって必要の有無が違いますが、転送に問題がないときには変更の必要はありません。

応答前転送のBYEをsipfragの100 TRYINGの直後に送信するをオンにすると、Asteriskサーバをご利用の場合に応答前転送がご利用いただけます。Asteriskサーバをご利用でない場合は、オフにしてご利用ください。

着信タイムアウトで留守番電話とタイムアウト(秒)の設定ではチェックをオンにすることで、着信時に指定した秒数が経過した場合に留守番電話として応答するようになります。

アプリ起動時にREGISTERの前にUNREGISTERを送信するをオンにすることで、他のPCなどで同じ アカウントで利用していた場合に、アプリ起動時にREGISTERの上書きを行い、ご利用のPC上の AGEphone Business 3で着信できるようになります。

メディア設定

	78-5-06	TDucies 11	SD Dhana	
者信音テハイス	XC-N-(V0	IFVOICE D	SB FRONE	~
音声出力デバイス	スピーカー (Vo	IPvoice U	SB Phone	\sim
音声入力デバイス	マイク (VoIPvo	oice USB F	^o hone)	\sim
USBハンドセット	VoIPvoice US	6B Handse	t(Type1)	\sim
最大ジッタバッファ	500	~	□無音圧縮(VAD))
パケット長 (ptime)	Default	~	☑ エコーキャンセル	
DTMF種別	Rfc2833	~	🗌 通話錄音自動開	開始
メディア暗号化(SRTP)	無効	~	□ Ogg形式で録音	する
Opusのペイロードタイプ	120			
コーデック優先順位				
有効		無効		
speex/8000	上	SILK/120	00	
gsm	T	ISILK/160	00	
pemu		SILK/240	0	
P==		g722	-	
	>> g729		✓ S	RTP設定

着信音デバイスでは電話の着信時に、着信音を再生するためのデバイスを選びます。

音声出カデバイスでは通話時に、通話音声を再生するためのデバイスを選びます。

音声入力デバイスでは通話時に、通話音声を入力(録音)するためのデバイスを選びます。

USBハンドセットでは通話に用いるハンドセットを選択します。対応デバイスは一覧表示されますが、対応していないデバイスは一覧に表示されません。

最大ジッタバッファでは、より大きい数値(単位はミリ秒)を設定するとその分の遅延が発生しますが、指定された秒数間のバッファがなくなるまで音飛びを防ぐことが可能になります。

パケット長(ptime)ではパケットの長さを10msecから50mscの中で指定します。通常変更すること はありませんが、無線接続などで音飛びがひどい場合、40msec以上を選ぶことで改善される場合があ ります。ただしこの設定はサーバの仕様に依存し、変更できない場合があります。

DTMF種別ではDTMFを2種類から選択します。Inbandを選択した場合は、みなし音声としてDTMF信号を送出します。Inbandで送出する場合、コーデックはpcmuもしくはpcma以外の動作保証はしておりません。RFC2833を選択した場合は、DTMF信号をRFC2833に準拠した形式で送出します。 RFC2833はサーバ(ゲートウェイ等)側で対応している必要があります。

メディア暗号化(SRTP)では無効、任意または必須から選択します。必須にすると、SDES方式で音声パケットを暗号化します。この設定はサーバが対応している必要があります。

Opusのペイロードタイプでは、96から127の値を指定します。

無音圧縮(VAD)をオンにすると無音時にパケットを送らないようにします。

エコーキャンセルをオンにすると、ソフトウェアエコーキャンセルを行います。これにより相手に聞 こえるエコーが軽減されます。

通話録音自動開始をオンにすると、通話開始時に通話録音を開始します。

Ogg形式で録音するをオンにすると、通話録音ファイルをoggフォーマットで出力します。

コーデック優先順位では、有効時の優先度と、使用するコーデックのオン/オフがリストにより設定出 来ます。有効にする場合は右のリストから入れたいコーデック名を選び、「<<」ボタンを押してくだ さい。無効にする場合は左のリストから無効にしたいコーデック名を選び、「>>」ボタンを押してく ださい。

SRTPをクリックすると、SRTPのcrypto-suiteに使用するリストを表示します。通常は設定を変更していただく必要はございません。

SRTP Crypto Suites	\times	
AES_CM_128_HMAC_SHA1_3	32 30	
AES_256_CM_HMAC_SHA1_32 AES_256_CM_HMAC_SHA1_80		
OK キャンセ	ιL	

一般設定

同時通話の数	5 ~	
保留音	C:¥Program Files (x86)¥AGEphoneBiz3¥hold_	ファイル選択

同時通話の数をここで指定できます。同時通話の数が2の時は3つ目の発信が行えなくなるので、転送先 との通話が確立できている間は、さらに別の転送先との通話はできないように設定できます。同時通話 の数が3の時は3つ目の発信が行えるようになります。

保留音をここで任意の保留音に差し替えることが可能です。保留音の拡張式はwavファイルで8kHz16 ビットのモノラル形式であることと60秒以内の音声ファイルである必要があります。

ショートカット設定

発信/応答	Enter	~		
切断	Esc	\sim		
✓ 着信時にフォーカスを取得する				

発信/応答でEnterやShift+Enterを設定しておくと、電話番号入力後や着信時に、クリック操作を行わなくても、設定したショートカットコマンドを入力することにより発信操作が実行されます。

切断でEscやShift+Escを設定しておくと電話番号入力後や発信中、通話接続中に、クリック操作を行わなくても、ショートカットコマンドを入力することにより切断操作が実行されます。

着信時にフォーカスを取得するは規定でONの状態です。OFFに変更すると、着信時にAGEphone Business 3がフォーカスを取得しないようになるため、別ソフトでテキスト入力中などの時に AGEphone Business 3へ着信があった際にAGEphone Business 3にフォーカスが奪われず、入力が止 まってしまう事を防ぎます。

アクションURL	×
	相手のID 相手の名前 自分のID 自分の名前 Call ID
着信時	https://www.jpnumber.com/searchnumber.do?number=%rid%
発信時	
通話開始時	https://forms.dickup.com/f/5fh9k-1825/27QVGUAREUGCMSM1YY?電話番号=%rid*
切断時	
	アクションURLを有効にする
	OK キャンセル
着信時、発進時	

2.6 アクションURL

着信時、発進時、通話開始時、切断時、それぞれのタイミングでWEBサービスと連携することができます。 またパラメータとして使えるのは次の4つです。

相手のID(番号)...%rid% 相手の名前...%rname% 自分のID(番号)...%lid%

自分の名前…%Iname% Call ID…%callid%

Call IDとは、通話ごとにユニーク(一意)になるIDのことで、通話を識別する際に利用できます。

アクションURLを有効にするをオンにすると、設定しているアクションURLがそれぞれのタイミング で実行されます。

着信時にその相手の番号をGoogleで調べたいときは、「https://www.google.co.jp/search?q=%rid%」 とします。

名前で調べる場合は「https://www.google.co.jp/search?q=%rname%」とします。

アクションURL	×
	相手のID 相手の名前 自分のID 自分の名前 Call ID
着信時	https://www.google.co.jp/search?q=%rid%
発信時	
通話開始時	https://www.google.co.jp/search?q=%rname%
切断時	
	☑アクションURLを有効にする
	ОК キャンセル

例えば上記のような設定にすれば、着信した時には相手の番号で検索し、通話開始時には相手の名前 (アドレス帳に登録されている場合)で検索することができます。

この様にWEB連携が可能ですのでCRMなどのWEBアプリケーションと容易に連携することができます。

アクションURLの応用例

https://www.jpnumber.com/searchnumber.doというサイトが有ります。このサイトでは迷惑電話か否かの検索を行うことができます。しかし、着信があって直ぐこのサイトを開いて番号を検索するのは難しいため、アクションURLが活躍します。

アクションURLの「着信時」 に「https://www.jpnumber.com/searchnumber.do?number=%rid%/」と 登録してみてください。着信と同時にその番号が迷惑電話でないか検索出来ます。

3. ディザスタリカバリ機能

3.1 機能説明

DR(ディザスタリカバリ)機能は災害発生時などの復旧対策機能です。バックアップのサーバの設定内で予めバックアップ用のサーバ情報を設定しておくと、万が一メインサーバが停止した際にバックアップサーバで再度レジスター登録を試みます。※ユーザIDやパスワードはメインサーバとバックアップサーバで同じものが使用されている必要があります。

バックアップのサーバ	×
SIPドメイン	example.ageet.com
SIPプロクシ	example.ageet.com
SIPレジストラ	example.ageet.com
ОК	Cancel

3.2 DR機能有効時



DR機能が動作し、バックアップサーバへ切り替わったた際は がメイン画面に表示されます。 また、切替時はポップアップのお知らせが表示されます。

想定される切替シーンの例:

①AGEphone Business3起動時にメインサーバが停止している場合は、バックアップサーバを使用しレジスター登録を行います。

②AGEphone Business3起動後にメインサーバが停止した場合、次の再レジスターが行われるタイミングでバックアップサーバを使用しレジスター再登録を行います。

③メインサーバが停止した後にAGEphone Business3で発信を行った場合、発信が失敗した後にバッ クアップサーバを使用しレジスター再登録を行い、レジスター登録後に失敗した発信先へ再度発信を 行います。

④メインサーバもバックアップサーバも停止している場合は次の再レジスターが行われるタイミング でバックアップサーバもしくはメインサーバへ交互に接続を試みます。なお、いずれかのサーバが復 旧した場合は一定時間経過後に復旧したサーバで再度レジスター登録を行います。

4. URLプロトコル連携

4.1 機能説明

Webブラウザ等から特定の形式のリンクをクリックする事で、AGEphoneでの発信が可能です。 例えば下記形式のリンクをクリックした場合、AGEphoneで613番に発信を行います。 エコーテスト

連携可能な形式は下記の通りです。

- callto://XXX
- phone://XXX
- sip://XXX
- agephone://XXX

4.2 関連付けの設定

関連付けの設	定 X
callto 🗹 以前の設定	"C:¥Program Files (x86)¥AGEphoneBiz3¥AGEphoneBi
phone 🗹 以前の設定	"C:¥Program Files (x86)¥AGEphoneBiz3¥AGEphoneBi
sip ☑ 以前の設定	"C:¥Program Files (x86)¥AGEphoneBiz3¥AGEphoneBi
	OK キャンセル

AGEphoneの初回起動時には、ブラウザからリンクをクリックした時、AGEphoneから発信を行うように自動的に関連付けられていますが、Skype等、他のアプリケーションによって関連付けを奪われる場合があります。

関連付けの設定でチェックを入れる事で、AGEphoneに再度関連付けを行う事ができます。また、 チェックを外す事で、AGEphoneに関連付ける前の設定に復元する事が可能です。 以前の設定にはAGEphoneに関連付けられる前に設定されていた値が表示されます。

5. 操作方法

キーボードから主要な操作は全て行えるように設計されています。(キーボードから行える操作は、 ポップアップメニューの右側にも記載があります)

メイン画面にフォーカスされている状態で、キーボードから数字を入力すればダイヤル先を入力できます。

	3-	±	C.X
masa			ageet
		0901	
0901 0901 0901 0901 0901 0901 0901 0901	■ 二、「「「」」」	時間に	
		J DEF 6 mno 9 uxyz #	

5.1 ポップアップメニュー

メイン画面から右クリック(もしくはキーボードのコンテキストメニューボタン)をすることでポップアップメニューを開きます。

通話操作に関することは別途ご説明いたしますが、ポップアップメニューからでも、通話、切断などの電話の操作が可能です。

			接続をクリックすると、着信中の通話に応答します。待機状能や転送先
0	接続	Enter	発信前にメイン画面にて番号が入力されている時にクリックすると、発
-	切断	Esc	信ボタンとして機能します。
Z	発信履歴	←	クリックすると発信をキャンセルします。着信中にクリックすると着信
۲	着信履歴		を拒否します。 発信履歴をクリックすると、最新の発信履歴一覧を表示します。一覧か
	(+		ら任意の履歴を選択すると、その履歴にに対して発信を行います。
	待受状態	>	着信履歴をクリックすると、最新の着信履歴一覧を表示します。一覧か
Ć÷.	転送		ち任息の履歴を選びすると、その履歴にに対して先信を11います。 転送を第二呼との通話中にクリックすると、第一呼の通話を第二呼へ転
En.	保密		送完了し、AGEphone Business 3は待機状態へと状態遷移します。
£			保留 を通話状態の時にクリックすると、接続中の通話か保留状態となり ます。また。保留は能の時にクリックすると、接続中の通話か保留状態となり
	マイク消音		まり。また、休田状態の時にクラックすると休田が解除され舟の通話状態となります。
	通話録音	>	マイク消音を通話中にクリックすることにより一時的にマイク入力を消
	切断で転送完了		音状態にすることが可能です。マイク消音状態の時に再度マイク消音を
	50MIC #0.2270 J		クリックすると消音状態を解除し、再度通常通り通話が可能になりま
2	アドレス帳		9. なの、この機能は運詰切断時にリビットされます。 切断で転送完了を有効にすると 転送を行う時に転送ボタンを押すので
_	t#+		はなく、切断ボタンを押したタイミングで転送を完了します。ここに
	147		チェックが入っていない場合は、切断ボタンを押下すると接続中の通話
	最小化		
\checkmark	最前面に表示		アドレス帳をクリックすると別画面でアドレス帳を開きます。
	(A.E.)		取り16を選択9るとWINdOWSタスクハー石のタスクトレイにAGEphone Business 3を終始します
	移動		最前面に表示を有効にするとAGEphone Business 3を常に他のウインド
	w_II.		ウよりも手前に表示するようにします。
	<i>V</i> - <i>V</i>	/	移動をクリックするとキーボードの方向キーやカーソルでウィンドウが
	終了		移動できます。マルチモニターでの利用時に別画面への移動も可能にな ります
			システッ。 終了をクリックするとAGEphone Business 3が終了します。

待ち受け状態

標準
 自動通話開始
 着信拒否
 即時留守番電話応答

着信をどのように受けるかを指定出来ます。

標準…着信音がなり、着信状態になります。 自動通話開始…自動的に通話状態になります。 着信拒否…着信を拒否します。 即時留守番電話応答…着信後すぐに留守番電話として応答します。

通話録音

録音 最新の録音ファイルを再生する 録音フォルダを開く 通話録音に関する操作が行えます。

録音…通話中にクリックすることにより、録音を開始します。通話を切 断、または通話中にもう一度クリックしてチェックを外すと録音を停止 します。

最新の録音ファイルを再生する…最後に録音した通話を再生します。 **録音フォルダを開く**…録音を記録しているフォルダを開きます。



5.2 SIPサーバへの登録

設定画面にて登録されたSIPサーバに接続が成功すると、ステータス部には^{ダイヤルできます}「ダイヤル できます」のメッセージが表示され、 緑のランプが点灯します。この状態の時に、発着信が可能と なります。

SIPサーバに接続への接続が失敗している場合は 赤のランプが点灯します。この状態では発着信できませんのでご注意下さい。 適切なネットワーク環境が存在しない場合や、適切な設定が行われていない場合、処理待ちによりAGEphone Business 3の画面の動作が遅く感じることがあります。その際は接続環境や設定内容を再度ご確認ください。

5.3 着信時

着信番号が連絡先の電話番号にある場合その名前を表示します。また、この時着信履歴にもその名前が記録されます。

5.4 発信時

電話番号を入力した後、 💶 (応答/発信ボタン)をクリックすることで発信を行います。

5.5 通話をする

5.6 発信のキャンセル

呼び出し音の再生中に 📂 (切断ボタン)を押すことで発信の中断を行います。

5.7 通話を切断する

通話中に - (切断ボタン)を押すことで通話を切断できます。

5.8 通話を保留する

通話を保留する際には 🌉 (保留ボタン)を押してください。また、解除する際にも同じ位置に表示される 🚨 (保留解除ボタン)を押します。

※本製品の保留機能はRFC2327/RFC3264/Streamingのいずれかに対応していない場合動作いたしません。

5.9 通話を転送する

通話を転送するには、2つの回線で通話を確立している必要があります。まず、第一呼の通話を保留状態にし、その状態で第二呼の通話をダイヤルしてください。転送を実施するには 転送ボタンを押して転送を完了させます。

5.10 音量を調節する

۰

•

アプリケーション全体のボリュームを調整することができます。

通話ボリュームを調整することができます。

マイク入力のボリュームを調整することができます。また通話中にマイクのアイコンをクリックすることでマイクをミュート状態にすることができます。

5.11 ショートカット登録

ショートカットボタンはメイン画面中央に5x6個、合計30個配置されています。ここにはよくダイヤルする番号と名称を設定しておくことができます。

登録するには、ショートカットボタンの空欄を押下します。空欄でない場合は、ボタンをクリックすることでそのボタンに設定されたダイヤル先にダイヤルを行います。 すでに登録されているショートカットを編集するときはキーボードのShiftキーを押しながらショートカットボタンを押下します。



ショートカットの登録画面には、表示名と、ダイヤ ル番号を入力する2つのエリアがあります。 表示名にはあまり長い文字を入れると表示か隠れて しまいますので全角4文字までを目安に入力してく ださい。 ダイヤルには相手先の番号を入力します。ダイヤル 先として入力できるのは次の文字列です。「 0-9,a-z,A-Z,*#-_」

5.12 アプリケーションを最小化する

メイン画面上部の (最小化ボタン)をクリックすることで、AGEphone Business 3をタスクトレイに格納し、常駐状態で待機することができます。元の状態に戻す場合はタスクトレイから、 AGEphone Business 3のアイコンを探し、クリックしてください。

5.13 アプリケーションを終了する

メイン画面上部の X (終了ボタン)をクリックすることでAGEphone Business 3を終了することができます。なお通話中にこのボタンをクリックすると、通話が切断されますのでご注意下さい。

5.14 通話履歴

通話履歴のモードは、メイン画面から簡単に呼び出せる<u>簡易履歴</u>と、<u>アドレス帳</u>から呼び出せる2種類 があります。

簡易履歴では直近の10件のみをポップアップメニューで表示することができ、アドレス帳から呼び出 せる履歴では、発信着信合わせて500件までの履歴がリストに表示されます。

各履歴の左側に表示されるアイコンは次の通りです。



通話履歴の格納場所



通話履歴、及びアドレス帳のデータは、以下の場所に格納されています。 バックアップや消去を行 う場合は、次のフォルダをご確認ください

%appdata%\AGEphoneBiz3

また、cdr.dbというファイルは SQLite形式になっておりますので、SQLite対応の外部アプリとの連携が可能になっています。

外部アプリ例-SQLite Database Browser

http://sourceforge.net/projects/sqlitebrowser/

6. アドレス帳

AGEphone Business 3の電話画面メイン画面上部の (アドレス帳ボタン)をクリックすることでアドレス帳を開く事ができます。

6.1 各部名称



メニューバー…各メニューへのアクセスが可能です。利用可能なメニューはアドレス帳を表示している 状態の時と発着信履歴を表示している時によって異なります。

ツールバー…よく使うメニューへのクイックアクセスが可能です。利用可能なメニューはアドレス帳を 表示している状態の時と発着信履歴を表示している時によって異なります。

フィルター…フィルター表示エリアです。表示されるフィルターはアドレス帳を表示している状態の時 と発着信履歴を表示している時や、アドレス帳の種類、フィルターの表示設定によって異なります。 メインディスプレイエリア…メインディスプレイに表示される内容はアドレス帳を表示している状態の 時と発着信履歴を表示している時、フィルターの選択状態によって異なります。

ソートフィルター…連絡先や履歴の表示データを昇順降順にソートします。

検索バー…連絡先や履歴の検索が行えます。検索バーで使用可能な検索値は漢字・ひらがな・アルファ ベット・数字・記号となります。また、バー右部に設けられた下記のフィルターのチェックを有効・無 効にすることにより更に絞った検索が可能になります。

ステータスバー...利用中のアドレス帳情報や該当件数など、その他ステータスの確認が可能です。

7. アドレス帳(ローカル)

AGEphone Business3のアドレス帳機能を使用し連絡先を管理する際は、こちらのアドレス帳を使用します。+電話帳のクラウドサーバを使用し、アドレス帳を一元管理する操作方法については7.アドレス帳(+ 電話帳)をご確認ください。

7.1 メニューバー

操作(A) 表示(V) アドレス帳(B) 発着信履歴(H) アドレス帳画面のメニューバーから次の操作が

可能です。

【アドレス帳表示状態】

<u>■操作</u>

発信…発信を行う連絡先を選択した状態でクリックすると発信を行います。 ※本操作は任意の連絡先の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。 終了…アドレス帳を閉じます。

■表示

アドレス帳…非活性の状態です。 **発着信履歴**…アドレス帳が表示されている時にクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。

<u>■アドレス帳</u>

+電話帳…非活性の状態です。
 追加…ローカルアドレス帳へ連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。
 ※本操作は任意の連絡先または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。
 編集…連絡先を選択した状態でクリックすると既存の連絡先を編集するための画面が開きます。
 ※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。
 削除…連絡先を選択した状態でクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画面が開きます。
 ※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。
 インポート…ローカルアドレス帳へインポートする方法を選択する画面が表示されます。
 エクスポート…ローカルアドレス帳のデータのエクスポート先を指定する画面が表示されます。
 設定…使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...非活性の状態です。

【履歴表示状態】

<u>■操作</u>

発信…発信を行う履歴を選択した状態でクリックすると発信を行います。 ※本操作は任意の履歴の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。 終了…アドレス帳を閉じます。

■表示

アドレス帳…発着信履歴が表示されている時にクリックするとアドレス帳に表示が切り替わります。 **発着信履歴**…非活性の状態です。

<u>■アドレス帳</u>

+電話帳…非活性の状態です。 追加…ローカルアドレス帳へ連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

編集…非活性の状態です。 削除…履歴を選択した状態でクリックすると履歴の個別削除を実行するための確認画面が開きます。 ※本操作は任意の履歴の右クリック操作からも実行可能です。 インポート…非活性の状態です。

エクスポート…非活性の状態です。

設定…使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...発着信履歴が表示されている状態でクリックすると発着信履歴の全件削除を 実行するための確認画面が開きます。

※本操作は任意の履歴または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。

7.2 ツールバー

アドレス帳表示状態

🚯 💱 💠 🖉 🗙 Đ 🕞 ¼ 🖊 アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

アドレス帳表示切替…アドレス帳が表示されている時に^①をクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。

発信...発信を行う連絡先を選択した状態で 🧏 をクリックすると発信を行います。

追加… 🔹 をクリックするとローカルアドレス帳に連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

編集…連絡先を選択した状態で 🖉 をクリックすると既存の連絡先を編集するための画面が開きます。

削除…連絡先を選択した状態で × をクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画面が開きます。

インポート… [●]をクリックするとローカルアドレス帳をインポートする方法を選択する画面が表示されます。

エクスポート... ^(全) をクリックするとローカルアドレス帳のデータのエクスポート先を指定する画面が 表示されます。

更新…¹¹は非活性の状態です。

設定... < をクリックすると使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

発着信履歴表示状態

😫 💺 🥒 🗶 🕤 🕞 💷 🎢 アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

アドレス帳表示切替…発着信履歴が表示されている時に

発信…発信を行う履歴を選択した状態で 🤽 をクリックすると発信を行います。

追加… 🔹 をクリックするとローカルアドレス帳の連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きま す。

編集... 🖉 は非活性の状態です。

削除…履歴を選択した状態で × をクリックすると履歴の個別削除を実行するための確認画面が開きます。

インポート…[●]は非活性の状態です。

エクスポート... ⁽⁾ は非活性の状態です。

更新… 14 は非活性の状態です。

設定…

をクリックすると使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

7.3 アドレス帳の追加

連絡先		×	アドレス 、 ・ アドレス 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
名前	電話番号		が9るとローカルの連絡光を追 加するための編集画面が開きま す
ふりがな	グループ		
 ● IP電話 	→般電話 ○携帯電話	○ビジネス	ここで必要な情報を人力しOK をクリックするとローカルの連
[OK キャンセル		絡先が新規登録されます。

7.4 アドレス帳の編集

連絡先	×	編集を行う連絡先を選択した状態でアドレス帳画面のメニュー
名前 山田 太郎	電話番号 020-1111-3333	バーから「アドレス帳>編集」 を選択すると連絡先を編集する
ふりがな やまだ たろう	グループ 取引先	にめの編集画面が開さまり。
 ○ IP電話 ● 一般電話 OK 	○携帯電話○ビジネスキャンセル	ここで必要な情報を入力しOK をクリックするとローカルの連 絡先が更新されます。

7.5 アドレス帳のエクスポート

アドレス帳画面のメニューバーから「アドレス帳>エクスポート」を選択し、エクスポート先を指定 する事で、CSV形式でローカルアドレス帳のデータをエクスポート可能です。

7.6 アドレス帳のインポート



Shift-JIS(Windowsの標準文字コード) でご利用ください。 例: 山田 太郎.020-1111-3333.取引先.やまだ たろう.2

伊藤 花子,020-2222-4444,友人,いとう はなこ,1

なお、CSVの入力可能項目は下記対応表の通りです。

.0.051	0010000				
名前		電話番号	グループ	ふりがな	電話の種類
山田	太郎	020-1111-3333	取引先	やまだ たろう	0~3で指定可能です。 0…IP電話 1…一般電話 2…携帯電話 3…ビジネス

7.7 フィルター表示

アドレス帳表示状態

		連絡先の追加時にグループの登録があると、その名前
フィルター	項目	からフィルターが自動生成されます。
全部	7	全部…全ての連絡先を表示します。
開発	1	仕意のクルーノ …谷クルーノに振り分けされた連絡先 をグループ毎にまテレます
経理	1	をクルーク母に衣示しより。
取引先	1	なおフィルター内で、右クリックを行うと次のメ
総務	2	ニューが表示されます。

グループでフィルターする...非活性の状態です。

組織でフィルターする…非活性の状態です。

空のフィルターを表示する…こちらを有効にしておくと、検索バーで連絡先を検索した際に検索結果が 該当しない空のフィルターもフィルター表示されます。無効の場合は、該当する検索結果が存在しない フィルターは非表示の状態となります。

発着信履歴表示状態

		履歴のフィルターは下記の内容でフィルターされま
フィルター	項目	す。
全部	60	全部 …全ての履歴を表示します。
着信	10	着信…着信し通話が接続された履歴を表示します。
発信	25	新信光信し迪話か按続された復歴を衣示しま9。
不在着信	13	「「「「「「」」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」」「「」」」」「「」」」」
発信不在	12	発信不在発信し通話が接続されなかった履歴を表示
		します。

7.8 表示データのソート

メインディスプレイの上部に設けられたソートフィルターをクリックすると昇順降順で表示データを ソートし直すことができます。

アドレス帳表示状態

種類 名前 振り仮名 電話番号

話番号

種類…連絡先の種類順でソートします。

→ 降順…IP電話>一般電話>携帯電話>ビジネス
 → 昇順…ビジネス>携帯電話>一般電話>IP電話
 名前…名前順でソートします。
 → 降順… A-Z> a-Z> あ-ん> 漢字
 → 昇順…漢字>ん-あ>z-a>Z-A
 振り仮名…振り仮名順でソートします。
 → 降順… 空白>あ-ん>ア-ン
 → 昇順…ん-あ>ン-ア>空白
 電話番号…電話番号でソートします。
 → 降順… 9から0
 → 昇順…0から9

発着信履歴表示状態

種類 名前 日付

- **種類**……連絡先の種類順でソートします。
 - → 降順...発信>発信不在>着信>不在着信
 - → 昇順...不在着信>着信>発信不在>発信
- 名前・電話番号…電話番号順でソートします。
 - → 降順… 9から0
 - → 昇順…0から9
- **日付**..日付を昇順降順でソートします。
 - → 昇順…新しい日付から古い日付
 - → 降順...古い日付から新しい日付

7.9 検索

アドレス帳表示状態・発着信履歴表示状態共通

検索バーにてキーワードを入力すると、その入力値を用いて検索が実行されます。

検索:	お増	☑名前	☑電話番号	☑振り仮名
検索ノ	(一で使用可能な検索値は漢字・ひらがな・アルファベッ	ット・数字・詞	記号となります	- 0
また、	アドレス帳表示状態では、バー右部に設けられた下記の	Dフィルター(のチェックを有	効・無効に
するこ	ことにより更に絞った検索が可能になります。発着信履限	歴表示状態では	は、 名前と 雷話	潘号どちら

名前…有効時検索の対象に名前を含めます。無効時は名前は検索の対象に含めません。 電話番号…有効時検索の対象に電話番号を含めます。無効時は電話番号は検索の対象に含めません。 振り仮名…有効時検索の対象に振り仮名を含めます。無効時は振り仮名は検索の対象に含めません。 ※検索が利用できなくなるため、一つ以上の項目のチェックが有効である必要があります。

7.10 データ復旧方法

かでの検索となります。

アドレスデータが壊れてしまった場合などは、初期状態に復旧する必要がございます。

- 1. AGEphone Business 3とアドレス帳を終了して下さい。
- 2. キーボードの「Windows」キーを押しながら「R」キーを押下して下さい。
- 3.「ファイル名を指定して実行」で以下の文字列を入力して下さい。

%APPDATA%\AGEphoneBiz3

💷 ファイル	Aを指定して実行 ×	
٨	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネット リソース名を入力してください。	
名前(<u>O</u>):	%APPDATA%¥AGEphoneBiz3 ~	
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

4. OKを押して以下のファイルが有る場所を開きます。



5. cdr.dbというファイルをbackup_cdrというファイル名に変更します。 (ファイルを選んでいる状態でF2キーを押すことでファイル名の変更が行えます。)

8. アドレス帳 (+電話帳)

+電話帳のクラウドサーバを使用し、アドレス帳を一元管理する際は、こちらのアドレス帳を使用します。 AGEphone Business3のアドレス帳機能を使用し連絡先をローカルで管理する操作方法については<u>6.アドレス帳(ローカル)</u>をご確認ください。

8.1 +電話帳について

+電話帳は法人のお客様向けの有料のクラウドサービスです。 アドレス帳を社内で一元管理する事が可能です。 利用をご希望の際は弊社サポート support@ageet.com までお問い合わせください。

8.2 ログイン操作



8.3 メニューバー

操作(A) 表示(V) アドレス帳(B) 発着信履歴(H) アドレス帳画面のメニューバーから次の操作が

可能です。

【アドレス帳表示状態】

<u>■操作</u>

発信…発信を行う連絡先を選択した状態でクリックすると発信を行います。 ※本操作は任意の連絡先の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。 終了…アドレス帳を閉じます。

<u>■表示</u>

アドレス帳…非活性の状態です。 発着信履歴…アドレス帳が表示されている時にクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。

<u>■アドレス帳</u>

+電話帳…

- → <u>フィルター</u>
 - グループでフィルターする…組織でのフィルター表示が有効になっている状態で クリックするとグループでのフィルター表示に切り替わります。
 - ◆ 組織でフィルターする…グループでのフィルター表示が有効になっている状態で クリックすると組織でのフィルター表示に切り替わります。

- → 更新…+電話帳サーバとの更新差分を洗い出して部分的な更新を行います。
- → <u>リセット</u>... +電話帳のキャッシュをリセットし、全ての連絡先情報を再度ダウンロードし 直します。

追加…+電話帳サーバへ個人連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

※本操作は任意の連絡先または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。 編集…編集権限のある連絡先を選択した状態でクリックすると既存の連絡先を編集するための画面が 開きます。編集権限のない連絡先を選択した状態でクリックすると編集画面は開きますがそこから編 集操作は行えず非活性の状態となります。

※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。

(右クリック時は権限がある時は編集、権限がない時は表示というメニューが表示されます。) **削除**…編集権限のある連絡先を選択した状態でクリックすると連絡先の削除を実行するための確認画 面が開きます。編集権限のない連絡先を選択した状態でクリックすると権限の関係で削除の実行が行 えないことを通知するエラーメッセージが表示されます。

※本操作は任意の連絡先の右クリック操作からも実行可能です。

インポート…非活性の状態です。

エクスポート…非活性の状態です。

設定...使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...非活性の状態です。

【履歴表示状態】

<u>■操作</u>

発信…発信を行う履歴を選択した状態でクリックすると発信を行います。 ※本操作は任意の履歴の右クリック/ダブルクリック操作からも実行可能です。 終了…アドレス帳を閉じます。

■表示

アドレス帳…発着信履歴が表示されている時にクリックするとアドレス帳に表示が切り替わります。 **発着信履歴**…非活性の状態です。

<u>■アドレス帳</u>

+電話帳…

- → <u>フィルター</u>
 - ◆ グループでフィルターする…非活性の状態です。
 - ◆ 組織でフィルターする…非活性の状態です。
- → <u>更新</u>…+電話帳サーバとの更新差分を洗い出して部分的な更新を行います。
- → <u>リセット</u>... +電話帳のキャッシュをリセットし、全ての通話履歴情報を再度ダウンロード し直します。
- 追加...+電話帳サーバへ個人連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

編集…非活性の状態です。

削除…履歴を選択した状態でクリックすると履歴のの個別削除を実行するための確認画面が開きます。

※本操作は任意の履歴の右クリック操作からも実行可能です。

インポート…非活性の状態です。

エクスポート…非活性の状態です。

設定…使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

■発着信履歴

発着信履歴を全て削除...発着信履歴が表示されている状態でクリックすると発着信履歴の全件削除を 実行するための確認画面が開きます。この操作を実行すると、+電話帳サーバの通話履歴も全件削除さ れますのでご留意ください。

※本操作は任意の履歴または空欄エリアの右クリック操作からも実行可能です。

8.4 ツールバー

アドレス帳表示状態

🚯 💱 🕈 🖉 🗙 🕤 🕒 🚺 🗡 アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

アドレス帳表示切替…アドレス帳が表示されている時に¹⁰⁰をクリックすると発着信履歴に表示が切り替わります。

発信...発信を行う連絡先を選択した状態で 🤽 をクリックすると発信を行います。

追加… 🔹 をクリックすると+電話帳サーバへ個人連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

編集…編集権限のある連絡先を選択した状態で ²をクリックすると既存の連絡先を編集するための画 面が開きます。編集権限のない連絡先を選択した状態でクリックすると編集画面は開きますがそこか ら編集操作は行えず非活性の状態となります。

削除…編集権限のある連絡先を選択した状態で [×]をクリックすると連絡先の削除を実行するための 確認画面が開きます。編集権限のない連絡先を選択した状態でクリックすると権限の関係で削除の実 行が行えないことを通知するエラーメッセージが表示されます。

インポート... 🌑 は非活性の状態です。

エクスポート… 🕑 は非活性の状態です。

更新... 1 をクリックすると+電話帳サーバとの更新差分を洗い出して部分的な更新を行います。

設定... をクリックすると使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

発着信履歴表示状態

😫 💺 🥒 🗶 🕤 🕞 🔃 🎢 アドレス帳画面のツールバーから次の操作が可能です。

アドレス帳表示切替…発着信履歴が表示されている時に ¹をクリックするとアドレス帳に表示が切り 替わります。

発信...発信を行う履歴を選択した状態で 🤽 をクリックすると発信を行います。

追加... 🔹 をクリックすると+電話帳サーバへ個人連絡先を追加するための連絡先編集画面を開きます。

編集... 🧖 は非活性の状態です。

削除…履歴を選択した状態で × をクリックすると履歴の個別削除を実行するための確認画面が開きます。

インポート…[●]は非活性の状態です。

エクスポート… ^(金) は非活性の状態です。

更新... 1 をクリックすると+電話帳サーバとの更新差分を洗い出して部分的な更新を行います。

設定…

をクリックすると使用するアドレス帳を変更するための設定画面が表示されます。

8.5 連絡先の追加

連絡情報		
電話	携帯電話	
	内線	
メール	その他のメール	
)自troit表现		
組織		
役職	部署	
住所		
市	都道府県	
郵便番号	王	~
住所		
市	都道府県	
郵便番号	都知道府架 国	
郵便番号	王	×
野1史留写	±	~
		-

アドレス帳画面のメニューバーから「アドレ ス帳>追加」を選択すると+電話帳サーバへ個 人連絡先を追加するための編集画面が開きま す。

ここで必要な情報を入力しOKをクリックする と個人の連絡先が新規登録されます。

※組織全体が閲覧可能な連絡先や、グループ 単位で閲覧可能な連絡先の登録は、 AGEphone Business 3からではなくWebブラ ウザから行っていただく必要があります。詳 しくは別紙:AGEphoneCRM server Manual (テナントマニュアル)をご確認ください。

8.6 連絡先の編集

A新	姓 織田 姓(ふりがな) わだ		名 信長 名(ふりがな) のぶなが	× 編集 ニュる ここ ここ	権限の あ で が 本 が や た 、 で で 絶 先 で で 絶 先 の あ で で 連 終 た っ で で や ま の で の あ で で で や た の で の た の っ の た っ の た っ の で う 。 で い ら の た っ の た っ の た っ の た っ の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た う の た の た う の た う の た う の た う の の た う の の た う の た う の の た う の の た う の の た の の の の の の の た の の の の の の の の の の の の の	いら 「ア 「 た 編集 「 報 を 派 ま	无を選 ドレス するため 入力し (れます。)	沢したり 張>編集 めの編集 OKをク	し い に に い た 通 面 た し ック
連絡情報		+0.10 -05.01		─────────────────────────────────────	集権限の	ない連絡	格先を追	選択した	状態で
.#js2	075-123-456	防带电话	070-987-654-321		クすると	[編集画]	面は開る	きますカ	へそこた
		内線	123456	編集	操作は行	「えす非ネ	活性の	犬態とた	います
メール	,	その他のメール							
и—k	,	その他のメール							
メール 追加情報 組織	林式会社abc	その他のメール							
メール 追加情報 組織 役職	林式会社abc	その他のメール							
メール 這加情報 組織 役職 住所	 株式会社abc CEO 京都府向日市織田町信長 	その他のメール 部署							
メール 這加情報 組織 役職 住所	 株式会社abc CEO 京都府向日市織田町信長 	その他のメール 部署 番地							
メール 追加情報 組織 役職 住所 市	 林式会社abc CEO 京都府向日市織田町信長 向日市 	その他のメール 部署 番地 都道府県	京都府						
メール 追加情報 組織 住所 市 郵便番号	 株式会社abc 体式会社abc CEO 京都府向日市織田町信長 向日市 317-1234 	その他のメール 部署 :番地 都道府県 国	「 京都府 日本 、						
メール 追加情報 組織 住所 市 郵便番号 ID	株式会社abc CEO 京都府向日市織田町信長 向日市 317-1234	その他のメール 部署 番地 都道府県 国 グループ	「 京都府 日本、						

<u>8.7 フィルター表示</u>

アドレス帳表示状態

フィルター	項目
全部	33
QA	1
hello3	3
株式会社ageet	3

連絡先の追加時にグループの登録があると、その名前からフィル ターが自動生成されます。 全部…全ての連絡先を表示します。

任意のグループ…各グループに振り分けされた連絡先をグループ毎 に表示します。

なおフィルター内で、右クリックを行うと次のメニューが表示され ます。

グループでフィルターする…グループの登録があると、そのグループ名でフィルター表示を行います。 組織でフィルターする…会社名等の組織の登録があると、その組織名でフィルター表示を行います。 空のフィルターを表示する…こちらを有効にしておくと、検索バーで連絡先を検索した際に検索結果が 該当しない空のフィルターもフィルター表示されます。無効の場合は、該当する検索結果が存在しない フィルターは非表示の状態となります。

発着信履歴表示状態

		履歴のフィルターは下記の内容でフィルターされま
フィルター	項目	す。
全部	60	全部 …全ての履歴を表示します。
着信	10	着信…着信し通話が接続された履歴を表示します。
発信	25	新信…先信し通話が按続された履歴を衣示します。 不在差信 差信し、通話が接続されたかった履歴を表示
不在着信	13	「上有日…」有日の通知の投航と行びなのうた腹距で扱いします。
発信不在	12	発信不在発信し通話が接続されなかった履歴を表示
		します。

8.8 表示データのソート

メインディスプレイの上部に設けられたソートフィルターをクリックすると昇順降順で表示データを ソートし直すことができます。

アドレス帳表示状態

種類 名前 振り仮名 電話番号

種類…連絡先の種類順でソートします。

- → 降順…IP電話>一般電話>携帯電話>ビジネス
- → 昇順…ビジネス>携帯電話>一般電話>IP電話
- 名前…名前順でソートします。
 - → 降順… A-Z> a-z> あ-ん> 漢字
 - → 昇順…漢字>ん-あ>z-a>Z-A
- 振り仮名…振り仮名順でソートします。
 - → 降順... 空白> あ-ん> ア-ン
 - → 昇順...ん-あ>ン-ア>空白
- 電話番号...電話番号でソートします。
 - → 降順... 9から0
 - → 昇順…0から9

発着信履歴表示状態

種類 名前 日付

種類……連絡先の種類順でソートします。

→ 降順...発信>発信不在>着信>不在着信

→ 昇順...不在着信>着信>発信不在>発信

名前・電話番号...電話番号順でソートします。

- → 降順...9から0
- → 昇順...0から9
- 日付..日付を昇順降順でソートします。
 - → 昇順…新しい日付から古い日付
 - → 降順...古い日付から新しい日付

8.9 検索

アドレス帳表示状態・発着信履歴表示状態共通

検索バーにてキーワードを入力すると、その入力値を用いて検索が実行されます。

検索: お問 図名前 図電話番号 図振り仮名 検索バーで使用可能な検索値は漢字・ひらがな・アルファベット・数字・記号となります。 また、アドレス帳表示状態では、バー右部に設けられた下記のフィルターのチェックを有効・無効に することにより更に絞った検索が可能になります。発着信履歴表示状態では、名前と電話番号どちら かでの検索となります。

名前…有効時検索の対象に名前を含めます。無効時は名前は検索の対象に含めません。 電話番号…有効時検索の対象に電話番号を含めます。無効時は電話番号は検索の対象に含めません。 振り仮名…有効時検索の対象に振り仮名を含めます。無効時は振り仮名は検索の対象に含めません。 ※検索が利用できなくなるため、一つ以上の項目のチェックが有効である必要があります。

9. その他

9.1 制限事項

Windows 7の動作については動作保証を行うことはできませんが、弊社環境においては動作を確認しております。

9.2 AGEphone Business 3の利用停止方法

AGEphone Business 3の右クリックメニューから「ツール> 設定の初期化」を実施して頂くことで設定情報と同時にライセンスキーの情報を削除する事が可能です。

```
    設定のエクスポート
    設定のエクスポート
    設定のインポート
    設定データをクリップボードにコピー
    設定の初期化
    アクションURL...
    スクリプト...
    再起動
```

AGEphone Business 3の利用を停止されたい場合は、こちらの操作を行ってからアンインストールを 実施して頂きますようお願いいたします。

9.3 別のパソコンへの移行

ライセンスの制限事項としては下記の通りです。 本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡、販売、貸与することはできません。 当ライセンスはターゲットとされるプラットフォーム以外で利用することは出来ません。 本ライセンスは一台のPCであっても、1つのライセンスを複数のユーザーで使うことは出来ません。

ですが、故障やパソコンの買い替え発生時などの場合は例外としてライセンスキーを他のパソコンへ移行が可能です。 その場合は、<u>8.2 AGEphone Business 3の利用停止方法</u>を参考に設定情報とライ センスキーの情報を削除した上で新しいパソコンでご利用下さい。

10. お問い合わせ先

株式会社ageet(アギート)のサポートセンター <u>https://www.ageet.com/contact</u> までお願いいたします。 お電話でのサポートは受け付けておりませんので予めご了承くださいませ。 また、動作報告など情報を募集しております。他にもこのような使い方があるなど、便利な情報をお 寄せください。ブログなどでの紹介も大歓迎です。



開発元:株式会社 ageet(アギート) 〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98